



たか あき
のぐち高明通信
 ~12月定例会・市政報告書~

発行責任者：
 保守系無所属『越谷刷新クラブ』
 越谷市議会議員 のぐち高明
 〒343-0032
 埼玉県越谷市袋山
 Tel:048-919-2772
 Mail:otoiwase.noguchitakaaki@gmail.com

2023.1
 Vol. 16

※右のQRコードを読み取ると、過去の私の一般質問の動画、ならびに過去の市政報告書が表示されます。通信料につきましては各自個人負担をお願いいたします。なお、動画はWi-Fi環境下での視聴をお勧めします。



のぐち 高明
過去動画一覧



のぐち 高明
過去市政報告書一覧
Vol.1~ Vol.16

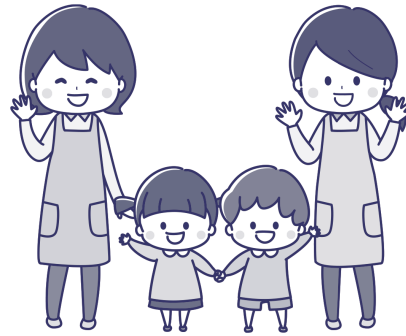
12月定例会・市長提出議案

●可決された議案のうち主な事項(抜粋)

★議決事項の一部変更について

- 契約の目的 : 仮称緑の森公園保育所建設工事(建築)
- 契約の相手方 : 和光・水谷形状建設共同企業体
- 契約の方法 : 総合評価一般競争入札による契約
- 契約金額 : 9億7,130万円→13億5,080万円(変更)
- 提案理由 : 地下工作物(松ぐい)の撤去工事追加のため
- 履行期限 : 令和5年12月22日→令和6年10月31日(変更)

整備スケジュールの変更に伴い、開所予定が令和6年4月から令和7年4月へと**1年延期**となります。
 詳しくは、越谷市公式ホームページにてご確認ください。



★債務負担行為の追加について

- 契約の目的 : (仮称)越谷市立地域スポーツセンター整備(建築)
- 契約の相手方 : 大和リース(株)さいたま支店
- 事業手法 : PPP手法(賃貸借方式)
- 整備概要 : 地域体育館(アリーナ/バスケットボール2面程度、器具庫・倉庫等、防災備蓄倉庫)
- 変更金額 : 22億9,690万円→25億4,774万円(変更)
- 提案理由 : 資材高騰による建設費追加のため
- 債務負担行為 : 現在の限度額を1億6,774万円超過のため追加

	期 間	限 度 額
現 在	令和3年度～令和25年度	23億8,000万円
追 加	令和4年度～令和5年度	1億7,000万円
合 計		25億5,000万円

共用開始 : 令和5年11月→
令和6年4月(予定)

※当初予定の民間施設(コンビニ)との複合化はせず、公共施設のみ整備することは以前から決定している。
 複合化がなされず残念です。



12月定例会を終えての感想

12月定例会が終了しましたが、物価高騰による光熱水費の増加など、行政を取り巻く環境においても家庭と同様に、ランニングコストの増加が見られ、財政的により厳しくなってきたことを実感する内容でした。

本市の公共施設等総合管理計画(改訂版)では、今後公共施設の床面積を39%削減しないと、財政的に厳しくなる旨の報告がなされております。

しかしながら、本市においては延期されている越谷サンシティの建替案件、(仮称)道の駅の整備等の予定が現在もあり、公共施設をめぐる状況については注視が必要な状況です。

公共施設等総合管理計画(改訂版)を示しているのは、越谷市自身であり、計画と方向性がずれている場合は、計画の見直しをまず行なってから実行するべきであると考えます。

今後も元市役所職員である知識と経験を活かし、本市が健全な行政運営となるようチェックして参ります。

市民の皆様におかれましては、ご相談等ございましたら、いつでもご連絡いただければ幸いです。

令和5年3月定例会(予定)

2月24日(金) 開会

3月2日(木)～6日(月)

市政に対する代表質問
 市長提出議案に対する質疑
 予算決算常任委員会(全体会)

7日(火)～10日(金)

各常任委員会及び
 予算決算常任委員会(分科会)

16日(木)

予算決算常任委員会(全体会)
 質疑・討論・採決・閉会

12月定例会・市政に対する一般質問

令和4年12月7日(水)市政に対する一般質問が行われました。私が市政に対し質問した内容は以下の通りです。

1 地方創生臨時交付金について

- ① 本市における交付金使途について
- ② 交付金活用における現在の効果について
- ③ 交付金使途の検証について

2 GIGAスクール構想タブレット端末について

- ① タブレット端末の活用状況について
- ② オンライン授業等端末の持ち帰り状況について

3 市長公約であるCDO

(最高デジタル責任者)設置について

- ① CDO設置の時期について
- ② 現在の選考状況について
- ③ CDO設置後の庁内デジタル化体制について

《市長との主なやりとり(抜粋)》

〈地方創生臨時交付金について〉

越谷市令和2年度・3年度の地方創生臨時交付金の使途は？

順位	年度	事業名	総事業費(ほぼ国費)
1位	令和2年度	GIGAスクール端末等	19億9,958万円
2位	令和2年度	GIGAスクール構想高速大容量ネットワーク整備	7億2,600万円
3位	令和2年度	事業継続支援金	5億507万円
4位	令和3年度	地域振興券(プレミアム商品券)	5億159万円
5位	令和3年度	地域公共交通利用支援(65歳以上バスタクシー券)	2億7,213万円
6位	令和3年度	飲食店休業時短営業等中小企業者等影響緩和支援金	2億6,961万円
7位	令和2年度	新生児特別定額給付金	1億9,348万円

出典：越谷市公式ホームページ

Q 本市における(新型コロナウイルス対応)地方創生臨時交付金の使途、効果、そして検証は？

A いずれの事業も効果はあったものの、計画どおりの活用に至らなかったものや実施体制に課題が残ったもの、継続した支援が必要なものなど、今後に向けた課題や改善点なども確認できた。令和4年度の実施事業については、これまでの効果や課題などを踏まえて取り組むとともに、事業終了後に検証を行い、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の適正な活用と市民の皆様への説明責任を果たしていく。

Q プレミアム商品券事業や、65歳以上バスタクシー券事業は、電子化せずに紙による発行を行なった。電子化をし、浮いた予算で交通系ICカードが使用できないバス事業者への設置費用にするなどした方が、効率的で市民の利便性は向上すると考えるが市長の考えは？

A 市民の皆さんのITリテラシーや、スマホの普及状態などを勘案しながら検討していく。(市長答弁)

《教育長との主なやりとり(抜粋)》

〈(小中学校)タブレット端末について〉

Q 令和3年12月定例会に同様の質問をしているが、タブレット端末の活用状況、オンライン授業等端末の持ち帰りの現状は？

A 今年度10月の調査では、1学級1日当たりのタブレット端末利用回数は、平均2.57回となり、昨年度同時期と比較して大幅に増加している。また平常時もタブレット端末を持ち帰って家庭学習等に活用している。今後も効果的な活用について調査研究をしていく。

本市GIGAスクール構想に投じた国庫予算 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等)

端末購入金額	19億9,958万円
・学習者用端末iPad(第7世代)	} 26,800台
・キーボード	
・端末管理ソフト	
・大型掲示装置	804台
・GIGAスクール構想高速大容量ネットワーク整備	7億2,600万円
合計	27億2,558万円

令和3年度より配備1年半経過

ネットワーク高速化整備済

※自作

※この報告書は、のぐち高明が文章の作成を行っております。なお、イラストはフリー素材です。Instagram/Facebook/Twitter等にて随時発信しております。QRからフォローをよろしくお願いいたします。

のぐち 高明

1982年(昭和57年)6月5日生まれ 40歳
野口学院の長男。袋山・大吉殿(できっくん)の孫
しらこぼと幼稚園/越谷市立大袋北小学校/
私立城北中学校/私立城北高等学校(板橋区)/
東京理科大学経営学部/元川口市役所行政職員

